

未来をしあわせに生き抜く力を育てます。

しあわせ、みつける、かなえる。

新聞記事情報

❖ 中日新聞 尾張版

平成25年5月16日(木)掲載



SHUBUN

自転車無施錠ダメ

防犯ドラマ
来月第5弾

修文女子高生が熱演

自転車無施錠ダメ

防犯ドラマ
来月第5弾

修文女子高生が熱演

一宮市日光町の修文女子高校で、自転車の盗難防止を呼び掛ける防犯ドラマの撮影があった。

一宮署と市内のケーブルテレビ局「アイ・シー・シー(ICC)」が、昨年六月から市内の高校演劇部と協力して制作する防犯ドラマシリーズの第五弾。

今回は高校生にも身近な自転車盗難をテーマに、登校を急ぐ生徒が、自転車の鍵を掛けないで行こうとする場面から始まる。

演劇部員二十一人が出演。被害者の半数は児童や学生で、無施錠で盗まれている実態をせりふに盛り込み、

「鍵掛けは防犯の基本」と訴えた。

脚本と演出を担当した三年の夏目佳南子さんは「(こ)は県警のホームページなどで、自転車の盗難の発生状況や防犯対策を学び作品に生かした。『鍵掛けを習慣にするきっかけになれば』と話していた。

六月一日からICCで放送される。

(三輪喜人)

防犯ドラマの撮影をする演劇部員ら＝一宮市の修文女子高で